

「松高人名録（その二）」

松本高等学校の開校100年を記念して始まった、旧制高等学校記念館、信州大学大学史資料センター、日本文学分野の連携事業による、企画展「松高人名録」その二をお届けします。

展示では、戦前・戦中・戦後を通して、さまざまな分野で活躍した松高生20名のプロフィールをご覧いただきます。高校時代、大学時代、その後の社会での活躍から、現代日本の発展において、旧制高等学校がいかに重要な役割を果たしてきたかを振り返ります。



パネル製作に当たり、荻上悦子著『春寂寥：旧制松本高等学校人物誌』長野日報社（2008.9）を参考にさせていただきました。御礼申し上げます。